

# 2年間のセンターの歴史編纂プロジェクト終了！

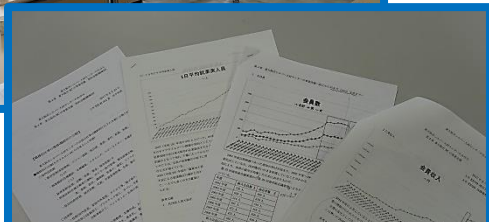
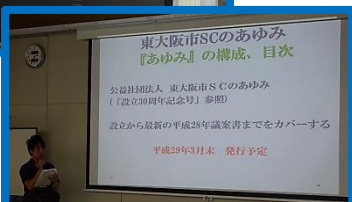
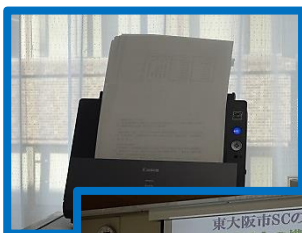
## 豊山ゼミナール

2015年度から続けてきた東大阪市シルバー人材センターの設立から現在までの歴史をまとめるという歴史編纂プロジェクトがようやく完成し、3月15日に、センター専務理事の岸上氏に『あゆみ』を提出してきました。会報『燻（いぶし）』の編集会議のときに手渡しました。

当日、プロジェクトを担当したゼミ生は都合が合わず、『燻』担当の角谷が代理を務めました。36年分の資料を借りて、それをコピーし、裁断の後にスキャナーで読み込み、担当を分担して進めてきました。2015年度で基礎作業を終え、2016年度には、会報の編集会議に出席し、

状況をそのつど報告して、委員の方からコメントをいただきながら作成しました。エクセルの使い方、文章の書き方、分析の仕方など、たくさんのことを学ぶことができたと思っています。

委員の方からは「完成した『あゆみ』を見ることで、東大阪市シルバー人材センターの歴史がわかる」「センターの仕組みがわかる」など、お誉めの言葉をいただきました。



東大阪市シルバー人材センターのあゆみ  
—設立から2015（平成27）年度まで—

専務理事：豊山幸彦（大阪府立大学経済学教授）

編集担当：大阪府立大学豊山ゼミナール

協力：公益財団法人東大阪市シルバー人材センター広報委員会

2017.03.15